整理番号　DE-007

潤滑油の３Ｒ取組事例データシート

タイトル	潤滑油物流部門の環境負荷低減へ取り組み
３Ｒ分類	☒リデュース　□リユース　□リサイクル
効　果	□廃棄物削減　□長寿命化　☒省エネ　☒省燃費 □エネルギー回収　□その他（　　）
油　種	ディーゼルエンジンオイル
出　典	ENEOS Technical Review VOL.49 No.3 第 259 号
内　容	改正省エネ法への潤滑油輸送部門の対応として、輸送機関の大型化や、配送ロットの拡大を呼びかけ、また中間基地を廃止し製造場所から輸送会社中継基地を解して直接配送する形態（シャトル便配送）などの効率化を実施することにより、中間基地へのこれまでの転送輸送を削減してきた。輸送の効率化＝エネルギー使用量の削減への取り組みに繋がるものとして、今後も効率化を図っていくが、こうした取り組みには限界が見えてきているのが実状である。 このような状況の中で、潤滑油物流部門が出来ることを探した結果、契約する輸送会社へ「荷主が推奨する省エネエンジンオイル」として、「ジェネシスクリーンディーゼル（N）」の使用を広く勧め、当社の輸送エネルギー使用量の削減に寄与する事とした。 契約会社の潜在需要の確認と使用頻度･使用オイルの調査を実施し、省エネエンジンオイルを使用していない各社へ推奨オイルの導入を依頼した。 各社の使用実態を調査した結果、78%の拠点が依然としてＣＤ／ＣＦ級のエンジンオイルを使用している実態がわかった。仮にこれら陸上輸送会社のエンジンオイルをジェネシスクリーンディーゼル（N）への切り替えができれば、弊社が実施した省燃費実際試験の結果から約 5%の省エネ効果が期待でき、全体では、1.6 万ＧＪのエネルギー消費量の削減につながり、陸上輸送の使用するエネルギーの 0.8%の削減効果になる。この効果の達成に向け、全力で努力していくこととしている。